

『ひろはた』がPTA広報紙コンクールで優秀賞に！

神奈川県立秦野高等学校

県立高等学校PTA連合会主催の第40回広報紙コンクールの表彰式が12月3日（土）に行われ、本校PTAの『ひろはた』が優秀賞（神奈川県教育委員会教育長賞）を受賞しました。受賞としては4年連続となり、一昨年の「県立高等学校長賞」に続く、優秀賞をいただくことができました。



【講評】

- とにかく、28頁のボリュームがすごい。
- 「震災」特集がよくできている。
- 「被災地交流ツアー」のレポートがそのまま使用できるつくりになっていて、便利である。
- 心のこもった交流が伝わってくる。
- 「社会人座談会」等企画も豊富である。



【目次】

p. 1	広陵祭	p. 2	PTA活動報告	p. 3	創立90周年記念事業
p. 4-7	秦高生にアンケート	p. 8-10	社会人座談会	p. 11	防災アンケート
p. 12-18	被災地交流ツアー	p. 19-27	広陵祭	p. 28	頑張っています秦高生

第127号 2016年10月11日発行 発行：秦野高校PTA 編集：PTA広報委員会

ひまはた

～目次～

- p.1 広陵祭
- p.2 PTA活動報告
- p.3 創立90周年記念事業
- p.4-7 秦高生にアンケート
- p.8-10 社会人座談会
- p.11 防災アンケート
- p.12-13 被災地交流ツアー
- p.19-27 広陵祭
- p.28 頑張ってます秦高生

9月2日(金)・3日(土)に開催された
広陵祭での水泳部のシンクロ
『Water People 2016』

まへいーん びーん 秦野高校 <http://www.hadano-h.pen.kanagawa.ed.jp>

特集 「バランスの良い食事の取り方を考える」

朝食は毎日食べる 87.8%

Q1. 朝食は食べますか？

学年	性別	毎日食べる	ときどき食べる	ほとんど食べない	全く食べない	無回答
1学年	男子	91.70%	5.80%			
1学年	女子	85.70%	10.70%			
2学年	男子	87.00%	7.50%			
2学年	女子	89.90%	9.20%			
3学年	男子	88.90%	8.50%			
3学年	女子	82.90%	11.10%			

全体では、87.8%の生徒が毎日朝食を食べており、ほとんど食べないと答えた生徒は1.6%、全く食べないと答えた生徒は0.5%でした。結果を見ると、遠距離の通学や部活動の朝練で朝早く登校しなければならない生徒もいる中、朝食の大切さは浸透しているように思われます。では、それに対して夕食はどうでしょう？

塾などで夕食に外食が増加

Q2. 塾や習い事などにより、夕食をコンビニなどで買ったりするなどして外食で済ませて、家で食べないことはありますか？

学年	性別	はい	いいえ	無回答
1学年	男子	30.10%	69.20%	
1学年	女子	35.00%	65.00%	
2学年	男子	39.70%	60.30%	
2学年	女子	37.80%	61.30%	
3学年	男子	43.80%	56.20%	
3学年	女子	40.20%	57.30%	

Q2-1. 「はい」と答えた方に質問です。週に何回外食ですか？

学年	回答	1	2	3	4	5	6	7	総計
1学年	35	44	23	7	0	0	0	0	109
2学年	49	49	15	3	2	0	0	0	118
3学年	27	30	28	8	17	8	4	129	
総計(人数)	111	123	66	18	19	8	4	349	

Q3. 食事で気を付けていることはありますか？

多かった回答ベスト10 (男女の回答の記入のないものも含む)

1. バランスよく食べる 55人
2. 野菜をしっかりと食べる 50人
3. 最初に野菜を食べる 46人
4. よく噛んで食べる 20人
5. おなごりっぽい食べる 13人
6. 3食しっかり食べる 12人
7. 残さないで食べる 11人
8. 腹八分目 8人
9. ゆっくり食べる 7人
10. カロリーを気にする 6人

家庭ではバランスを心がけている秦高生
アンケート調査で実態を探る

第127号 10月11日発行 「表紙」

特集「バランスの良い食事の取り方を考える」

特集 「第2回 社会人座談会」

社会人の先輩たちから後輩へのメッセージ!

色々と活躍する秦高卒業生

現在、活躍する秦高卒業生は、就職先や進路、生活スタイルなど、多岐にわたります。先輩から後輩へのメッセージを聞いてみましょう。

林田 武士さん
卒業後、IT業界で活躍中。現在はフリーランスとして活動中。

石坂 知子さん
卒業後、公務員として勤務中。現在は子育て中。

時間管理のトレーニングや視野を広げる

秦高生にアドバイス

就職活動の準備は早めに

特集「社会人座談会」

部活動・有志etc.

ANYST
自分も見ていた人たちも楽しめるように、迫力のあるダンスになった!
《楽しめたで賞》

チアリーディング部
Let's go VIGORS!
毎週練習中。2日間の演出を完成させた。
《 Cheer up賞! 》

吹奏楽部 楽吹
楽吹としてのサウンド・響きを感じたいアリアや夜祭も注目!
《「楽吹」、大成功だったで賞》

ストリートダンス部 DANCE STAGE
3年生引退後、時間を取りたい中、よりよい作品になるように頑張ってきたこと、後輩のやる努力も励ました。
《ザ・うすき賞! 》

水泳部 シンクロ WATER PEOPLE 2016
最後の戦いやけは見えどころ。
《最上賞で賞》

VIGOTIEN
チア部が踊るストダンの作った振り、ストダンが踊るチア部の作った振りに注目!
《うまっころわれたで賞》

特集「広陵祭」部活動・有志

特集 「秦高生へ防災アンケート」

秦高生に聞く災害時の心構え、準備

防災や避難訓練の内容の見直しなどが話し合われる今日この頃、秦高生の災害時の基本的な心構えや準備についてアンケートを行いました。回収率は86.2%、81%ですが、学年・男女別のグラフに結果を出したかったため、男女の記入のない回答を除く831名、77%を有効回答としました。

対象 全学年生徒1,000名
実施日(2021年7月1日~11日)
回収率(有効回答) 86.2% (77%)
有効回答数(票) 831名 (77%)

通学中で災害があった時の対応を知っていますか？

学年	男子	女子
1学年	55.10%	44.20%
2学年	57.90%	62.10%
3学年	42.90%	45.30%
4学年	49.00%	50.30%
5学年	35.00%	64.10%

自宅近くの緊急避難場所を知っていますか？

学年	男子	女子
1学年	92.90%	77.90%
2学年	93.60%	64.60%
3学年	87.70%	12.90%
4学年	97.50%	7.90%
5学年	87.60%	11.90%
6学年	85.50%	17.70%

災害時、家族で落ち合う場所を決めていますか？

学年	男子	女子
1学年	51.30%	46.70%
2学年	41.40%	58.60%
3学年	44.50%	55.50%
4学年	53.80%	46.20%
5学年	41.80%	37.50%
6学年	48.70%	50.40%

災害時、連絡方法を家族で決めていますか？

学年	男子	女子
1学年	52.30%	47.40%
2学年	40.00%	60.00%
3学年	44.50%	55.50%
4学年	45.40%	54.60%
5学年	49.70%	40.70%
6学年	44.40%	53.80%

災害用伝言ダイヤル「171」の活用などを家族で確認していますか？

学年	男子	女子
1学年	10.90%	89.10%
2学年	7.90%	92.10%
3学年	15.90%	84.90%
4学年	13.90%	86.90%
5学年	14.90%	85.90%
6学年	17.90%	87.20%

非常持ち出し品を家で用意していますか？

学年	男子	女子	用意していない
1学年	55.10%	38.90%	16.00%
2学年	49.30%	31.40%	19.30%
3学年	51.40%	37.50%	17.30%
4学年	53.90%	30.90%	16.00%
5学年	52.30%	26.50%	10.50%
6学年	55.60%	27.40%	17.00%

自宅や学校以外でも避難の方法を考えましょう

いつどこで災害が起こるかわかりません。災害があるのは、自宅や学校以外でもあります。これからは「今、

平成23年3月11日午後2時46分

旧気仙沼向洋高校が伝える津波の脅威

写真が伝える

訪問した旧気仙沼向洋高校の写真から津波の恐ろしさを皆さんに伝えたい。気仙沼高校で行われたプレゼンのスライドと我々が撮影した写真の中から一部を掲載する。当時、午前授業ですでに帰宅していた生徒も60名くらいいたが、在籍生徒の中で早めに帰宅した当時高校1年の女子生徒1名だけが津波の犠牲になった。

職員の一部は屋上に逃げた。4階の床上1メートルまで津波は来た。その他の職員と生徒は、6m、10m以上と刻々と高くなって伝えられる大津波から逃れるために、約200名(うち生徒約170名)の隊列で山の方へ山の方へと避難所を転々とした。最終的には、高台にある階上(はしかみ)中学校まで逃げて無事だった。

その避難している間も「大津波がくるから一緒に逃げましょう」と声掛けもしていた。しかし、「ここは大丈夫。今まで津波が来たことはない」と、避難しなかった、もしくは避難し忘れてしまった方もいた。そして、予想を大きく超える大津波で犠牲になった方が多くいた。








特集 「秦高生へ防災アンケート」

特集 「被災地交流ツアー」

特集 「被災地交流ツアー」

7月16日(土) 7月15日(金)21時に秦野高校を出発し、参加者 28名(生徒、教職員、保護者、卒業生)と付き添い者随員1名で、震災10周年記念事業として、バス移動での被災地交流ツアーを行った。

4月14日熊本地震が起こり、関東にもつゆ地震が来るかわからない今日この頃、東日本大震災の被災者が語る言葉や残されたものを実際に見ることによって、自分たちが防災のために何をすべきか認識するために、被災地である秦野市、宮城県を訪問した。

高防犯堤に賛否両論

津波が見えなくて逃げ遅れる危険性

震災が復興として残す(大津波)を心配する人が多く、高防犯堤の建設が賛否両論を呼んでいる。高防犯堤は、津波が来たときに、堤防が壊れて水が溢れ、逃げ遅れる危険性がある。また、高防犯堤の建設には、多くの費用がかかる。一方で、高防犯堤の建設は、津波の被害を軽減し、人命を救うことができる。また、高防犯堤の建設は、地域の防災力を高めることができる。高防犯堤の建設は、賛否両論を呼んでいるが、多くの人が、高防犯堤の建設を支持している。

寄付金、義援金、支援金は違う

「一番良いのは義援金」

寄付金 一般災害支援活動をする団体(主にNPOや自治体)へのお金。公道道路や物件の復旧支援事業プロジェクトなどのために使用されるので、個人には届かない。

義援金 現金で個人に渡るもの。ただし、平等が原則なので、規模が大きくなると個人に渡る量も多くなる。支援金 被災地で活動を行う団体や機関(NPO・NNG)に対してのお金。

自分で判断して逃げよう

防災訓練は、秦野の時、避難所に行くのが良い。自分で判断して逃げよう。避難所に行くのが良い。自分で判断して逃げよう。避難所に行くのが良い。自分で判断して逃げよう。

毎日の心がけ

絶対防犯グッズを準備しよう。絶対防犯グッズを準備しよう。絶対防犯グッズを準備しよう。絶対防犯グッズを準備しよう。

特集 「被災地交流ツアー」

訪問した旧気仙沼向洋高校の写真から津波の恐ろしさを皆さんに伝えたい。

気仙沼高校で行われたプレゼンのスライドと我々が撮影した写真の中から一部を掲載する。当時、午前授業ですでに帰宅していた生徒も60名くらいいたが、在籍生徒の中で早めに帰宅した当時高校1年の女子生徒1名だけが津波の犠牲になった。

職員の一部は屋上に逃げた。4階の床上1メートルまで津波は来た。その他の職員と生徒は、6m、10m以上と刻々と高くなって伝えられる大津波から逃れるために、約200名(うち生徒約170名)の隊列で山の方へ山の方へと避難所を転々とした。最終的には、高台にある階上(はしかみ)中学校まで逃げて無事だった。

その避難している間も「大津波がくるから一緒に逃げましょう」と声掛けもしていた。しかし、「ここは大丈夫。今まで津波が来たことはない」と、避難しなかった、もしくは避難し忘れてしまった方もいた。そして、予想を大きく超える大津波で犠牲になった方が多くいた。

ない」と、避難しなかった、もしくは避難し遅れてしまった方もいた。そして、予想を大きく超える大津波で犠牲になった方が多くいた。

【参考】

12月4日 読売新聞オンライン（『読売新聞』神奈川版夕刊にも掲載）

新聞での題名は「被災高校 あの日のまま 気仙沼 解体前に一般公開」

<http://www.yomiuri.co.jp/local/miyagi/news/20161203-OYTNT50297.html>

【PTA広報委員長のコメント】

今年の広報紙コンクールで、先生方、卒業生、生徒の皆さん、保護者、PTA役員の方々、「被災地交流ツアー」でお世話になった方々、多くの方に御協力いただいでつくられた広報紙が優秀賞（神奈川県教育委員会教育長賞）という素晴らしい賞を受賞することができました。広報委員一同、とてもうれしく思っています。

私たちは、秦高生、秦高の今をあますことなく伝えようとカメラ片手に頑張っています。生徒の皆さんも元気に明るく私たちの取材に答えてくれるので、とても励みになります。

紙面をつくる時も、読者の皆さんが楽しく読んでくれる姿を想像して、みんなでわいわい賑やかに楽しみながら、すべてのページに全力投球しています。

これからも皆さんのご期待に応えられるよう、広報委員一同で頑張りますので、御協力よろしくお願ひいたします。

お子さんが高校生にもなると、なかなか学校の様子がわからなくなったり、受験など悩むことも多くなったりすると思います。PTA役員や、サポート隊への参加をすることで、高校生の子どもを持つ保護者同士で話す機会も増え、新たな友人も増える機会にもなります。ぜひ、元気な秦野高校へ足を運んでみませんか。

また、家ではなかなか見ることのできない子どもの笑顔やいきいきとした姿を間近で見られますよ。

広報紙『ひろはた』に対するご意見・ご感想などございましたら、学校までお寄せください。

「調子に乗っている」秦野高校に、「調子に乗っている」PTAあり！